

平成24年4月19日
運輸安全委員会

航空安全情報の提供について

国土交通省航空局へ以下のとおり、情報提供を行いました。

1. 事故の概要

平成24年4月7日に発生したJA109B（グローブ式グローブG109B型）の航空重大インシデントについては、現在調査中ではありますが、主脚取付部に関する調査の過程で一部判明した事項をお知らせします。

なお、当事項が本重大インシデントに直接関与したかどうかについては、引き続き調査中です。

同機は、連続離着陸訓練のため、富士川滑空場を離陸し、動力滑空機の場合周経路を経て、1回目の離着陸訓練を行うため北側から滑走路18に着陸した際、右側主脚取付部が損傷するとともに機体が右側に変向したため、滑走路を逸脱し草地に停止した。

2. 情報提供

現在までの調査の結果、主脚取付部に関し、次の事項が判明した。

- ・右側主脚を機体フレームに取り付けていたボルト及びナットが脱落しており、ナットのねじ山がなくなっていた。両主脚取付部のナットは、製造者の指定するものではなかった。